

平成29年度事業「西川町議会事務事業評価シート」
議会による事務事業評価（西川町議会）

| | 予算科目 | 事業名 |
|---|------------|------------|
| 7 | 7款1項3目 観光費 | 教育旅行拡充推進事業 |

1 項目別評価

| 評価項目 | 評価点 | 意見等 |
|---|-----|--|
| 1 必要性 <small>町民ニーズ</small> | 20 | 町内の旅館や民宿等を含め、経済効果を考慮すれば必要性は高い。 |
| 2 妥当性 <small>町が行わなければならないか</small> | 13 | その必要性和合わせて考えれば、当然、町が積極的に関わらなければならない。町三役が表に立つことなく一担当者に任せっぱなしはいかがなものか。町と観光協会がもっと連携すべきである。 |
| 3 効率性 <small>事業手法の効率はよいか。コスト削減の余地はないか。</small> | 10 | コーディネートをしっかりすれば大きな経済効果を生む事業であり、現状では効率が良いとは言えない。 |
| 4 成果 <small>目標の達成状況</small> | 5 | 2校だけで成果は低い。しかし、その理由を受入側だけの問題と捉えるのはいかがなものか。町長など町三役のトップセールスや受入れ対象の拡大など、事業を進める側としての課題をきちんと認識していただきたい。 |

2 全体評価

| 評価 | 評価基準 | 合計評価点 |
|----------|--------------------|-----------|
| 4 | 1 きわめて良好である 100点 | 48 |
| | 2 良好である 75～99点 | |
| | 3 おおむね適正である 50～74点 | |
| | 4 問題がある 25～49点 | |
| | 5 かなり問題がある 1～24点 | |
| | 6 不適正である 0点 | |

3 今後の方向性

| 評価 | 評価基準 | 判定理由 |
|----------|--------------|---|
| 3 | 1 拡充する | ピーク時の年間22校とまではいかないものの、この事業の必要性は高い。受入側の旅館や民宿等の減少だけを言い訳にせず、受け入れるために何をすべきかということを考えていただきたい。 |
| | 2 現状のまま維持する | |
| | 3 改善し継続する | |
| | 4 見直しのうえ縮小する | |
| | 5 期間設定し終了 | |
| | 6 廃止する | |

4 評価に係る意見等

| 事業の総合評価に関する主な意見、特記事項及び今後の方向性の理由等 |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ・企業や大学等の研修も積極的に受け入れるなど、事業の対象をもっと広げて、その後の観光につながるようなものとすべきだ。 ・町がトップセールスとして前面に立つ必要がある。 ・宿泊業の所得向上が主目的だが、旅館や民宿等に対する後継者育成の取組みも並行して実施すべきだ。 ・自然教育学習センターの取組みとの連携はどうなっているのか。 |